

経歴

三木 稔

- 1930 徳島市に生まれる。旧制六高理科を経て、1955年東京藝術大学音楽学部卒業
- 1953 N H K 藝術祭管弦楽曲公募に際し《交響的三楽章》が入賞、N響が初演
- 1964 日本音楽集団を創立、20年間に亘って作曲・音楽監督等を務める
- 1969 二十絃箏(のち新箏(にいごと)21弦)開発に携わり、多くの優秀な奏者を育成
- 1970 4枚組LPアンソロジー『日本音楽集団による三木稔の音楽』で芸術祭大賞受賞
- 1973-2003 東京音楽大学非常勤講師(2004-07年、客員教授)
- 1975 日本オペラ協会委嘱オペラ《春琴抄》初演。その作曲でジロー・オペラ賞受賞
- 1976 大島渚監督の映画「愛のコリーダ」のための音楽を作曲
- 1978 2ヶ月に亘る日本音楽集団世界一周公演を企画、カーネギーホールなどで大成功
- 1979 イングリッシュ・ミュージックシアター委嘱オペラ《あだ》ロンドンで世界初演
- 1981 ゲヴァントハウス管弦楽団200周年記念委嘱《急の曲》で『鳳凰三連』完結
- 1983 日本音楽集団北京・上海公演。《彩虹序曲》を作曲、史上初の日中民族楽団共演
- 1985 セントルイスオペラ劇場委嘱オペラ《じょうり》世界初演、好評を得る
- 1986 オペラシアター歌座(現三木オペラ舎)を主宰して創立、現在まで芸術監督
- 1990 マルチカルチャー結アンサンブルを創立、内外で公演、現在まで芸術監督
- 1993 日中韓の民族楽団を組織してオーケストラ・アジアを結成、9年間芸術監督
- 1994 紫綬褒章受章。『日本史オペラ連作』がこの前後に第6作に達する
- 1998 邦楽創造集団オーラJ創立、現在まで芸術監督
- 2000 セントルイスオペラ劇場委嘱オペラ《源氏物語》世界初演。旭日小綬章受章
- 2002 アジア最高のソリストによるアジア・アンサンブルを創立、現在芸術監督
- 2006 新国立劇場委嘱オペラ《愛怨》世界初演で『日本史オペラ8連作』が通貫する
- 2006 東西音楽交流の実践の場として北杜国際音楽祭を創設、以後現在まで芸術監督

主な作品

主なオペラ作品『三木稔、日本史オペラ9連作』

《春琴抄》1975、《あだ》1979*、《じょうり》1985*、《ワカヒメ》1991、《静と義経》1993、《隅田川+くさびら》1995、
《源氏物語》1999*、《愛怨》2005、《幸せのパゴダ》2009年現在作曲中

他にフォークオペラ《うたよみざる》1983、《照手と小栗》1993等

*は英語で初演

主なオーケストラ作品『鳳凰三連』

《序の曲》1969、《破の曲》1974、《急の曲》1981

他に《マリンバ協奏曲》1969、《春秋の譜》1980、バレエ組曲《光の国から》1987、《舞》1992、《琵琶協奏曲》1997、
《大地の記憶》2000、《ふるさと交響曲》2006

その他の主な音楽作品

《レクイエム》1963、《古代舞曲によるパラフレーズ》1966、《ダンスコンセルタント I 四季》1973、《巨火》1976、
《秋の曲》1980、《マリンバ・スピリチュアル》1984、《ピアノ三重奏曲》1986、《弦楽四重奏曲》1989、
《箏譚詩集全四集》1990、《東の弧》2001

歌曲集《のはらうた》1987、《花ものがたり》1996

主な著作

『日本楽器法』音楽之友社、1996.[英語訳、2008]

『オペラ《源氏物語》ができるまで』中央アート出版、2001.